

農林水産祭で天皇杯受賞

農林水産省などが主催する平成28年度農林水産祭において、「ながさき西海農業協同組合」が、本年7月までの1年間で農林水産大臣賞を受賞した7部門合計509点の中から、園芸部門において最高位の「天皇杯」を受賞されました。

今回の受賞は「かんきつ部会」の皆さまが取り組む高糖度みかんのブランド化により、全国トップクラスの高単価を実現し、また、産地拡大が図られていることが高く評価されたもので、長崎県の果樹産地として初めての受賞となります。本市が全国有数の果樹産地として認められ、大変喜ばしく思っています。

今回の受賞は、長年にわたり組織一体となって産地化・ブランド化に取り組まれたたまためであり、皆さまの尽力に改めて敬意を表します。

今後も本市を代表する産品「西海みかん」が全国の皆さまに食され、より一層発展されま

朝長市長が12月定例市議会(12月5日開会)で報告した「市政の重要事項」を抜粋、要約してお知らせします。提案した議案等の概要は次号でお知らせする予定です。

朝長市長に受賞の報告を行った「かんきつ部会」の古川公彦部会長(中)と田中芳秀代表理事(右)



すことを祈念いたします。

日野小学校 P T A の文部科学大臣表彰

11月18日、佐世保市立日野小学校 P T A が、平成28年度優良 P T A 文部科学大臣表彰を受賞されました。

日野小学校 P T A は、昭和24年の設立以来、学校や地域の連携を密にしながら教育環境の充実・改善に尽力されています。

今回の受賞は、「児童のために」というコンセプトの下、学校と地域・各種団体が密接に連携し、児童の安全対策はもとより、さまざまな交流により、児童の文化的な素養を向上させていることが評価されたものです。

優良 P T A 文部科学大臣表彰は、昭和32年度から行われており、本市においては通算15校目の受賞となります。

本市においても、今後とも P T A との緊密な連携を図りながら、家庭や地域全体の教育力向上を推進し、健やかな子どもたちを育てていくことができる環境づくりに一層努めていきたいと思います。

「第71回全国お茶まつり長崎大会」の開催

全国のお茶の産地が一堂に会し、産地として日本一の座を競う「第71回全国お茶まつり長崎大会」が、平成29年11月11日、12日の2日間、本市をメイン会場として、長崎県で初めて開催されることとなりました。

1年前イベントでの「おいし



11月3日には、1年前イベントを鳥瀬公園で開催するなど、生産者をはじめとした多くの関係者の方々と共に、大会成功に向けた P R を行いました。

この大会を通じて、本市の農林水産業の振興はもとより、観光、歴史、文化など本市の魅力在全国に向けて発信するため、今後も大会の成功に向け、関係者の皆さまと一体となった取り組みを行っていきます。

西九州自動車道松浦佐々道路の工事着手

西九州自動車道松浦佐々道路の工事着手に際し、工事の無事や安全を祈願する着工式が11月20日に開催されました。

当区間の整備については、新規事業化から3年目での工事着手という異例のスピードで事業進捗が図られており、改めまして関係者の皆さまにお礼を申し上げます。

今回は、用地取得が先行している松浦市域での工事着手となっています。佐世保市域においても一日も早く工事に着手できるよう、特に用地取得に関し、地元自治体として積極的に協力していきたいと考えていますので、関係者の皆さまには、引き続き協力をお願いするようお願い申し上げます。

全国大会等における佐世保勢の活躍

9月7日から18日までブラジル・リオデジャネイロで開催された「リオデジャネイロ2016

川連選手が出場された長崎県代表が団体で2度目の優勝、個人で永峰沙織選手が見事優勝されました。

また、山岳競技少年女子リードにおいて、佐世保東翔高等学校3年生の大河内芹香選手と木下茜選手が長崎県勢で初めて優勝されました。

10月21日から23日まで静岡県で開催された「第58回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会」のリカーブ男子の部で長崎国際大学2年生の近藤直哉選手が、コンバウンド男子の部で同大学4年生の河本尚己選手が、それぞれ見事優勝されました。

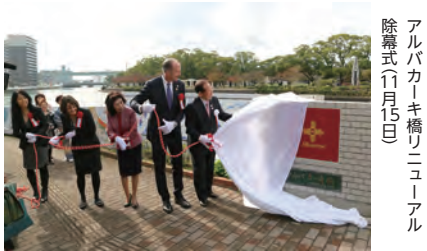
11月12日から13日まで北海道で開催された「第16回高校生ものづくりコンテスト全国大会」の測量部門において、鹿町工業高等学校土木技術部3年生の近藤亮さん、江頭龍成さん、山口蒼鳳さんの3名が出場され、長崎県勢初の優勝されました。

米国アルバカーキ市との姉妹都市提携50周年記念事業

本市と米国アルバカーキ市は、昭和41年11月1日に姉妹都市提携を行い、本年で50周年の節目を迎えました。この節目を記念し、11月13日から17日まで、アルバカーキ市からリチャード・ベリー市長をはじめとする行政関係者・市民の方による訪問団26名が本市を来訪されました。

本市では訪問団を歓迎するとともに、市内の民間団体と協働して、姉妹都市提携50周年記念事業を実施いたしました。

市中心部のアルバカーキ橋のリニューアルのお披露目を兼ねた記念セレモニーの開催をはじめとして、これまでの交流の歴史を紹介したパネルやアルバカーキ市にゆかりのある品々を展示する「アルバカーキ市交流展」の開催のほか、記念祝賀会では次代につながる友好



アルバカーキ橋リニューアル 除幕式(11月15日)

交流のさらなる推進を目的として、両市長による共同宣言の調印を行いました。

両市の友好交流が末永く続くことを願いつつ、今後も行政と市民の双方で協力しながら交流を継続していきます。



大河内芹香選手(右)と木下茜選手(左)

パラリンピック競技大会」のボッチャ競技(混合団体)に、本市出身の木谷隆行選手が出場され、同競技で日本勢初のメダルとなる銀メダルを獲得されました。

今大会での経験が、木谷選手の更なる飛躍につながることを期待したいと思います。

10月1日から11日まで岩手県で開催された「第71回国民体育大会2016希望郷いわて国体」のアーチェリー競技成年女子において、永峰沙織選手と早